

子宮頸がんって、 どんな病気？

静岡レディースクリニック

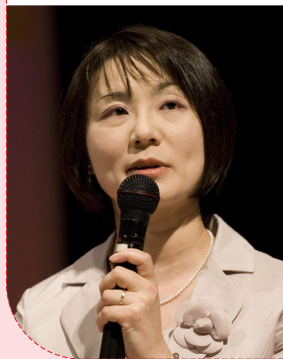
● 内田律子院長

子宮がんと一口で表現されることも多いのですが、実は子宮のがんには、子宮体がんと子宮頸がんの2種類があります。体がんは、子宮体部にできるもので、閉経後の女性に多いがんです。一方、頸がんは子宮の入り口である頸部にできるがんで、20代、30代の若い女性に多く見られます。この頸がんは、近年増加しており、日本では、1日におよそ10人の女性が、この病気によって命を落としていると言われます。

このがんは、ヒトパピローマウイルス (HPV) というウイルスが原因で起こることが分かっています。実は女性の8割が一度は感染したことがあるとも言われるこのウイルスには、およそ100種類の型があります。そのうち15種類ほどあるハイリスク型に感染すると、10年から15年かけてがんへと変化することがあります。これが子宮頸がんなのです。HPVは、性交渉を通じて感染します。近年では性交渉開始時期が低年齢化したことで、感染するのが早くなっており、若くして発症するケースが増えています。

初期のころは、残念ながら自覚症状がないのがほとんどです。進行してくると、性交時の出血、おりものの異常、不正出血や下腹部の痛みなどが現れます。こまめくると、かなり進行していると考えられます。もちろん、この症状があるからといって、必ずしも子宮頸がんであるとは限りませんが、気になる症状があればすぐに病院で診察してもらうといいでしょう。

早期発見には、定期検診が一番大切です。1年に1度の検査で、早期発見が可能となります。早期発見すれば、治癒率は非常に高いので、ぜひ検診を受けていただきたいと思います。また、一昨年から予防ワクチンの接種も始まりました。子宮頸がんは予防のできる数少ないがんです。ぜひ予防、早期発見のために、ワクチン、検診を受けてください。



備えることで、 安心を

ファイナンシャルプランナー

● 黒田尚子さん

がんの治療にはお金がかかるといわれます。進行度合いや治療方法などにもよりますので、ケースバイケースですが、入院費用で平均99万円というデータがあります。自己負担分は3割ですし、高額医療費を払い戻すことができますので、実際の負担は減ります。しかし、これはあくまでも入院にかかる費用です。がん治療の特徴は高額化、長期化ということです。放射線治療や抗がん剤治療などは通院で行いますし、それが5年、10年と続くこともあります。また、後遺症の対策費用もかかります。さらに、子宮頸がんの場合、20代、30代での発症が多く、子どもの養育費や住宅ローンなど負担が多い時期です。そういう時期に働けなくなり、収入が減り、支出が増えるという事態になります。ですから、経済的な備えは非常に大切です。

病気になってからでは、保険に入れません。健康だからこそ、万が一に備えて、保険をぜひ検討していただきたいと思います。



経験者の立場から

NPO法人女性特有のがんのサポートグループ「オレンジティ」

● 河村裕美 理事長

私は結婚して1週間でがんの宣告を受けました。その1カ月後には手術を受け、子宮を摘出しました。子宮頸がんの手術というと、手術が終われば、すべてOKというわけではありません。子どもが産めないのはもちろんですが、それ以外にも排尿・排便障害、リンパ浮腫、女性ホルモンの欠乏症など、さまざまな後遺症と付き合っていかなければなりません。また腫を短く切ってしまうため、性交渉の問題もあります。これらの問題の解決はできませんが、自分の体とうまく付き合っていけるようにと立ち上げたのが、オレンジティです。

黒田さんのお話にもありましたが、患者会を通して感じるのは、備えが大事だということ。仲間の中には、保険に入っていなかったために、今あるお金を子どもの養育費に回してしまい、治療費やその他の費用が捻出できず、治療を諦める人もいます。そういう人が出ないためにも、広く啓発するように活動を続けていきたいと思っています。



子宮頸がん から 命を守る ために

近年若い女性の間で増えている子宮頸がん。

この病気から女性たちを守ろうと、静岡新聞社・静岡放送では「静岡発。子宮頸がん啓発キャンペーン」を行っている。

その一環として、先月4日、静岡市内で

「女のキレイは健康力 子宮頸がん啓発セミナー」を開催した。

今回は、静岡レディースクリニックの内田律子院長による

「子宮頸がんとは何か」という話を中心に、

セミナーの内容を

抜粋して紹介する。



知ることで人生が 少しずつ変わる

映画コメンテーター

● LiLiCoさん

以前も河村さんと一緒にさせていただいたのですが、そのときにお話を伺い、涙で司会ができなくなってしまったことがあります。子宮頸がんになることで、その後のような後遺症があるのか、そして心の

中の葛藤など、自分がいかに知らなかったかということに気づかされました。また、保険についても、大変勉強になりました。私自身、がん保険に入っていなかったのですが、その重要性を理解できました。本当にいいお話が伺えたと思います。

毎回、こういった話を聞くと、人生が少しずつ変わっていくんですね。そして、明日からまた笑顔でがんばれる気がします。

